This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.

PAT-NO:

JP411134398A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 11134398 A

TITLE:

RENTAL FARM MANAGEMENT SYSTEM

PUBN-DATE:

May 21, 1999

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

NAKANO, KAZUHIDE N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

NAKANO KAZUHIDE N/A

APPL-NO:

JP09330767

APPL-DATE: October 25, 1997

INT-CL (IPC): G06F017/60

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable a farm user to manage a farm without visiting the farm actually by providing a means by which the farm user inputs indications of farming work, a means that a farmer inputs the result of the facing work, a means which outputs the result to a farm user personal computer, etc.

SOLUTION: The farm user when asking the farmer for farming work performs its input by using a personal computer for the farm user. The central processing unit of this personal computer receives commands of a control program, sends a request message of the inputted work contents (e.g. seeding, weeding, etc.), to a server by a 'means for indicating processes to the server by using a communication line', and receives a result. When the answer message shows success, the central processor of the personal computer for the farm user receives commands of the control program and displays an animation of farming work. When the farmer receives and outputs demanded work indications, the farmer uses a personal computer for the farmer.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平11-134398

(43)公開日 平成11年(1999)5月21日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

FΙ

G06F 17/60

G06F 15/21

Z

審査請求 有 請求項の数4 書面 (全 11 頁)

(21)出願番号

特願平9-330767

(22)出顧日

平成9年(1997)10月25日

(71)出願人 597167896

中野 一秀

茨城県つくば市東光台2-17-14

(72)発明者 中野 一秀

茨城県つくば市東光台2-17-14

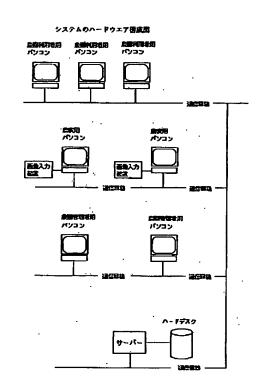
(54) 【発明の名称】 貸農園管理システム

(57)【要約】

(修正有)

【課題】貸農園の利用者が実際に農園に出かけなくても 管理が出来るシステムを提供する。

【解決手段】農家に農作業の指示を農園利用者が入力する手段、農作業の結果を農家が入力する手段、農作業の指示、農作業の結果などの電文のサーバーの管理手段、農作業の指示、農作業の結果など農園管理に必要な情報を記録するサーバーの記録手段、通信回線を用いてサーバーに処理を指示する手段、作業の指示、農作業の結果など農園管理に必要な情報を記録するファイルに対するのアクセス手段、サーバーの応答電文作成手段からなる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】貸農園の農園管理を支援するシステムであ って、農作業を農家に依頼するための農作業の指示を農 園利用者が入力する手段、及び当指示を農家用パソコン に出力する手段、農作業の結果を農家が入力する手段、 及び当結果を農園利用者パソコンに出力する手段、農作 業の指示、農作業の結果などを含む電文のサーバーの管 理手段、農作業の指示、農作業の結果など農園管理に必 要な情報を記録するサーバーの記録手段、これらを含む ことを特徴とする貸農園の農園管理を支援するシステ

【請求項2】農作業を農家に依頼するための農作業の指 示を農園利用者が入力する手段、及び当指示を農家用パ ソコンに出力する手段、農作業の結果を農家が入力する 手段、及び当結果を農園利用者パソコンに出力する手段 は、通信回線を用いてサーバーに処理を指示する手段、 を含むことを特徴とする請求項1の貸農園の農園管理を 支援するシステム。

【請求項3】サーバーの電文の管理手段は、作業の指 示、農作業の結果など農園管理に必要な情報を記録する ファイルに対するアクセス手段を含むことを特徴とする 請求項1の貸農園の農園管理を支援するシステム。

【請求項4】サーバーの電文の管理手段は(1)農作業 の指示の入出力をするための応答電文を作成する手段、

(2) 農作業の結果の入出力をするための応答電文を作 成する手段、(3)農園の現況を入出力するための応答 電文を作成する手段、(4)農園の賃貸契約を締結する ための応答電文を作成する手段、(5)農園のある地域 の気象情報を入出力するための応答電文を作成する手 段、(6)売上げを出力するための応答電文を作成する 30 手段、(7)栽培方法を入出力するための応答電文を作 成する手段、からなる応答電文作成手段を含むことを特 徴とする請求項1の貸農園の農園管理を支援するシステ **L**.

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、貸農園の農園管 理を支援するシステムに関する。

[0002]

【従来の技術】現在の貸し農園は、利用者が農園への往 40 復が大変で、近在の者しか利用できない。そのため規模 の拡張ができない。拡張のための有効な方法がない。ま た利用者も大変不便である。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】従って、本発明が解決 しようとする課題は、農園利用者が実際に農園に出かけ なくても自己の借り受けている農園の管理が出来るよう にすることによる、貸農園の農園管理を支援するシステ ム、および利用者が手軽に利用できるシステムを提供す ることにある。

[0004]

【課題を解決するための手段】本発明はコンピュータシ ステムによって上記課題を解決している。該コピュータ システムは図2が示すように農作業を農家に依頼するた めの農作業の指示を農園利用者が入力する手段、及び当 指示を農家用パソコンに出力する手段、農作業の結果を 農家が入力する手段、及び当結果を農園利用者パソコン に出力する手段、農作業の指示、農作業の結果などを含 む電文のサーバーの管理手段、農作業の指示、農作業の 結果など農園管理に必要な情報を記録するサーバーの記 10 録手段、通信回線を用いてサーバーに処理を指示する手 段、作業の指示、農作業の結果など農園管理に必要な情 報を記録するファイルに対するサーバーのアクセス手 段、サーバーの応答電文作成手段である、(1)農作業 の指示の入出力をするための応答電文を作成する手段、 (2)農作業の結果の入出力をするための応答電文を作 成する手段、(3)農園の現況を入出力するための応答 電文を作成する手段、(4)農園の賃貸契約を締結する ための応答電文を作成する手段、(5)農園のある地域 の気象情報を入出力するための応答電文を作成する手 段、(6) 売上げを出力するための応答電文を作成する 手段、(7)栽培方法を入出力するための応答電文を作 成する手段、からなるサーバーの応答電文作成手段、こ れらを含む。

2

[0005]

どが可能である。

20

【発明の実施の形態】第1図は本発明の貸農園の農園管 理を支援するシステムのハードウエア構成図である。ク ライアントである複数の農家用パソコン及び周辺機器、 複数の農園利用者パソコン及び周辺機器、複数の農園管 理者パソコン及び周辺機器、サーバーのコンピュータ及 び周辺機器及びハードデスクなどの記録媒体、通信回線 から成り、利用者は、(1)農園利用者、(2)農家、 (3) 農園管理者から成り、サーバーはシステム提供者 により管理される。本システムでは、農園利用者は農園 利用者用パソコンにより、(1)農園の賃貸契約(2) パスワードの設定、変更(3)農作業の指示(4)農園 の現状の確認(5)新規作付け可能な作物の一覧表示 (6)栽培マニュアルの表示、(7)栽培経費の表示、 (8) 農薬、肥料、資材便覧の表示、(9) 現地の気象 情報の表示(8)メール送受信などが可能でまた農家は 農家用パソコンにより、 (1)担当顧客別作業予定出 力(2)デジタルカメラの画像入力(3)担当顧客別作 業入力(5)メール送受信などが可能で、また、農園管 理者は農園管理者用パソコンにより、(1)農家、農園 の登録(2)顧客管理(3)売上集計(4)気象情報の 入力(5)栽培マニュアルの作成(6)メール送受信な

【0006】通信回線を用いてサーバーに処理を指示す る手段:クライアントである農園利用者用パソコン、農 50 家用パソコン、農園管理者用パソコンとサーバー間の通

信には、図3の電文を使用する。電文には要求電文と応 答電文があり、形式は同じであり、ヘッダーとデーター 部に別れる。ヘッダーは固定長であるが、データ部は処 理IDにより異なる。要求電文はクライアントが作成 し、応答電文はサーバーが作成する。処理 I Dはサーバ ーがどのような処理をおこなうかを指示するためのもの であり、例えば作業要求、未完了作業検索要求などを意 味するデータがクライアントによりセットされる。クラ イアントのパソコンの中央処理装置は、メモリー上の制 御プログラムの指令を受け、メモリーを確保して、要求 10 電文を作成する(図7)。 ヘーダー部のバージョン番号 など各メンバーに値をセットした後、キーボード等から 入力された内容があればそれを、データ部に書き込む。 次に中央処理装置はメモリーの内容を、インターネット プロトコル(IP)によりサーバーのコンピュータに対 して通信制御装置から送信する。サーバーの電文管理手 段により処理されたなら応答電文が通信制御装置に届い ているので、IPにより電文ヘッダー部を先に受け取 る。先に送信した要求電文のシーケンス番号を照合し、 同じであり、また電文ヘッダー部の結果が成功を告げて 20 いて、データ部長さが有効であればそれを参照してメモ リーを確保し、そこに電文のデータ部を読み出す。デー 夕部長さが0で無効の場合はサーバーはデータをセット

【0007】ファイルアクセス手段:サーバーのパソコンの中央処理装置は、メモリー上の制御プログラムの指令を受け、記録媒体のファイルの読み書きをおこなう(図8)。ファイルはレコードの集合であるデータファイルと、Bツリーインデックス方式により編成されているインデックスファイルから成る。中央処理装置は制御30プログラムの指令を受け、レコード単位の検索、読み出し、書き込みをインデックスファイル参照、更新をおこないながら行う。

していないので読み出しはおこなわない。

【0008】電文管理手段:サーバーのパソコンの中央処理装置は、メモリー上の制御プログラムの指令を受け、常に通信制御装置を監視し、以下の処理を繰り返す(図6)。電文が届いたなら、図3の電文のヘッダー部を、IPによりメモリに読み出す。バージョン番号がこのシステム固有のものであれば、データ部長さを参照してメモリを確保しデータを読み出す。電文に不整合がなりれば、次に発行者ID、パスワードのセットが正当かどうか「ファイルアクセス手段」により確認する。不正であればメモリー上に確保した応答電文にエラーをセットする。正当であれば、「応答電文作成手段」により応答電文を作成する。次に中央処理装置は応答電文を、インターネットプロトコル(IP)によりクライアントのコンピュータに対して通信制御装置から送信する。

【0009】農作業を農家に依頼するための農作業の指 意味するものであれば、電文のデータ部内容を「ファイ 示を農園利用者が入力する手段、及び当指示を農家用パ ルアクセス手段」により登録し、結果をメモリー上に確 ソコンに出力する手段:図4は農作業の指示の流れを示 50 保した応答電文にセットする。また受け取った要求電文

したものである。農園利用者が農作業を農家に依頼する ときは、その入力を農園利用者用パソコンを使っておこ なう。このパソコンの中央処理装置は、制御プログラム の指令を受け、入力された作業内容(例えば種蒔き、除 草など)を、「通信回線を用いてサーバーに処理を指示 する手段」によりサーバーに要求電文を送信し、結果を 受信する。このときの要求電文は作業要求を意味するも のが使われる。応答電文が成功を告げていれば、農園利 用者用パソコンの中央処理装置は、制御プログラムの指 令を受け農作業をしているアニメーションを表示する。 また農家が要請された作業指示を受け取り出力する場合 は、農家用パソコンを使っておこなう。農家用パソコン の中央処理装置は、制御プログラムの指令を受け、「通 信回線を用いてサーバーに処理を指示する手段」により サーバーに要求電文を送信し、結果を受信する。このと きの要求電文は未完了作業検索要求を意味するものであ る。応答電文が成功を告げていれば、農家用パソコンの 中央処理装置は、制御プログラムの指令を受け応答電文 のデータ部にある内容をディスプレー装置またはプリン ターなどの出力装置に出力する。これらの手続きによ り、農園利用者が入力した農作業の内容は、農家用パソ コンに出力される。

【0010】農作業の結果を、農家が入力する手段、及 び当結果を農園利用者パソコンに出力する手段:図5は 農作業の結果の流れを示したものである。農家が農作業 の結果を入力するときは、農家用パソコンを使っておこ なう。このパソコンの中央処理装置は、制御プログラム の指令を受け、キーボード等から入力された作業結果 を、「通信回線を用いてサーバーに処理を指示する手 段」によりサーバーに要求電文を送信し結果を受信す る。 このときの要求電文は作業完了報告を意味するも のが使われる。また農園利用者が農作業の結果を受け取 る場合は農園利用者用パソコンを使っておこなう。農園 利用者用パソコンの中央処理装置は、制御プログラムの 指令を受け、「通信回線を用いてサーバーに処理を指示 する手段」によりサーバーに要求電文を送信し、結果を 受信する。このときの要求電文は農作業進行確認要求を 意味するものである。応答電文が成功を告げていれば、 農家用パソコンの中央処理装置は、制御プログラムの指 令を受け応答電文のデータ部にある内容をディスプレー 装置またはプリンターなどの出力装置に出力する。これ らの手続きにより、農家が入力した農作業の結果は、農 園利用者用パソコンに出力される。

【0011】農作業の指示の入出力をするための応答電文を作成する手段:サーバーの中央処理装置は、制御プログラムの指令を受け、「電文管理手段」により要求電文を受け取ったときその処理IDが農作業の作業要求を意味するものであれば、電文のデータ部内容を「ファイルアクセス手段」により登録し、結果をメモリー上に確保した応答電文にセットする。また受け取った関連事文

の処理 I Dが未完了作業検索要求を意味するものであれば、「ファイルアクセス手段」により記録媒体を検索し、結果をメモリー上に確保した応答電文にセットする。

【0012】農作業の結果の入出力をするための応答電文を作成する手段:サーバーの中央処理装置は、制御プログラムの指令を受け、「電文管理手段」により要求電文を受け取ったときその処理IDが作業完了報告を意味するものであれば、電文のデータ部内容を「ファイルアクセス手段」により登録し、結果をメモリー上に確保し10た応答電文にセットする。また受け取った要求電文の処理IDが農作業進行確認要求を意味するものであれば、「ファイルアクセス手段」により記録媒体を検索し、結果をメモリー上に確保した応答電文にセットする。

【0013】農園の現況を入出力するための応答電文を 作成する手段: 農家は農園の現況を利用者に知らせるた めに、画像データを入力するとき、農家用パソコンを使 って「通信回線を用いてサーバーに処理を指示する手 段」により要求電文を送信することによりおこなう。農 家は農園の現況をデジタルカメラで撮影し、または写真 20 をスキャナーなど画像入力装置より、農家用パソコンの 記録装置に取り込み、HTTP手順(RFC2068) によりサーバーに別に送信するが、要求電文のデータ部 にはこのファイル名が含まれている。サーバーの中央処 理装置は、制御プログラムの指令を受け、「電文管理手 段」により要求電文を受け取ったときその処理IDが画 像データの登録を意味するものであれば、「ファイルア クセス手段」によりデータ部を記録媒体に記録し、メモ リー上に確保した応答電文に結果をセットする。また、 農園利用者は、農園の現在の状況の出力を農園利用者用 30 パソコンを使って「通信回線を用いてサーバーに処理を 指示する手段」により要求電文を送信することによりお こなうが、サーバーの中央処理装置は制御プログラムの 指令を受け、「電文管理手段」により電文を受け取っ たときその処理IDが画像データの要求を意味するもの であれば、「ファイルアクセス手段」により記録媒体を 検索して該当するファイル名を取得し、それをメモリー 上に確保した応答電文にセットする。 電文は 「電文管理 手段」において農園利用者用パソコンに返される。農園 利用者用パソコンの中央処理装置は返されたファイル名 40 をたよりにHTTP手順によりファイル内容をサーバー より受信し、ディスプレー装置等に出力する。

【0014】農園の賃貸契約を締結する応答電文を作成する手段:農園利用者は最初に、農園の賃貸契約を農園利用者用パソコンを使って「通信回線を用いてサーバーに処理を指示する手段」により要求電文を送信することによりおこなうが、サーバーの中央処理装置は、制御プログラムの指令を受け、「電文管理手段」により電文を受け取ったときその処理IDが契約要求を意味するものであれば、次の処理をおこなう。電文のデータ部の内容50

が契約書として不備がないか、また「ファイルアクセス 手段」により記録媒体を検索して、農園利用者が希望する未利用農園が登録されているかどうかを判断する。結 果が良ければ「ファイルアクセス手段」により契約内容 を記録媒体に記録しておく。結果をメモリー上に確保した応答電文にセットする。また利用可能な農園の登録は 農園管理者が農園管理者パソコンを使って「通信回線を 用いてサーバーに処理を指示する手段」により要求電文 を送信することによりおこなうが、サーバーの中央処理 装置は、制御プログラムの指令を受け、「電文管理手 段」により電文を受け取ったときその処理IDが農園新 規登録要求を意味するものであれば、所在地などのデー 夕部内容を「ファイルアクセス手段」により記録媒体に 記録しておく。結果をメモリー上に確保した応答電文に

セットする。 【0015】農園のある地域の気象情報を入出力するた めの応答電文を作成する手段: 気象情報の入力は農園管 理者が農園管理者用パソコンを使って「通信回線を用い てサーバーに処理を指示する手段」により要求電文を送 信することによりおこなうが、サーバーの中央処理装置 は、制御プログラムの指令を受け、「電文管理手段」に より電文を受け取ったときその処理IDが気象情報の登 録要求を意味するものであれば、「ファイルアクセス手 段」によりデータ部の気象情報を記録媒体に記録し、メ モリー上に確保した応答電文に結果をセットする。ま た、農園利用者は、農園のある地域の気象情報を出力す るとき、農園利用者用パソコンを使って「通信回線を用 いてサーバーに処理を指示する手段」により要求電文を 送信することによりおこなうが、、サーバーの中央処理 装置は、制御プログラムの指令を受け、「電文管理手 段」により電文を受け取ったときその処理IDが気象情 報の要求を意味するものであれば、「ファイルアクセス 手段」により記録媒体を検索して該当する気象情報を取 り出し、それをメモリー上に確保した応答電文にセット する。電文は「電文管理手段」において農園利用者用パ ソコンに返され、ディスプレー装置等に出力される。 【0016】売上げを出力するための応答電文を作成す る手段:農園管理者は、売上げ状況を出力するとき農園 管理者用パソコンを使って「通信回線を用いてサーバー に処理を指示する手段」により要求電文を送信すること によりおこなうが、、サーバーの中央処理装置は、制御 プログラムの指令を受け、「電文管理手段」により電文 を受け取ったときその処理 I Dが売上集計要求を意味す

【0017】栽培方法を入出力するための応答電文を作

用の計算の方法は予め決められているものとする。

るものであれば、「ファイルアクセス手段」により記録

媒体を検索し、該当する作業内容から費用を計算し、集

約して結果をメモリー上に確保した応答電文にセットす

る。電文は「電文管理手段」において、農園管理者用バ

ソコンに返され、ディスプレー装置等に出力される。費

成する手段: 農園管理者は作物の栽培方法を入力すると き、農園管理者用パソコンを使って「通信回線を用いて サーバーに処理を指示する手段」により要求電文を送信 することによりおこなう。農園管理者は栽培法方を記述 するファイルを作成し、HTTP手順により別にサーバ ーに送信するが、要求電文のデータ部にはこのファイル 名が含まれている。サーバーの中央処理装置は、制御プ ログラムの指令を受け、「電文管理手段」により要求電 文を受け取ったときその処理 I Dが栽培マニュアル登録 要求を意味するものであれば、「ファイルアクセス手 段」によりデータ部を記録媒体に記録し、メモリー上に 確保した応答電文に結果をセットする。また、農園利用 者は、作物の栽培方法について出力するとき農園利用者 用パソコンを使って「通信回線を用いてサーバーに処理 を指示する手段」により要求電文を送信することにより おこなうが、サーバーの中央処理装置は、制御プログラ ムの指令を受け、「電文管理手段」により電文を受け取 ったときその処理IDが栽培マニュアル紹介要求を意味 するものであれば、「ファイルアクセス手段」により記 録媒体を検索し、該当するファイル名を取り出し、それ 20 をメモリー上に確保した応答電文にセットする。電文は 「電文管理手段」において農園利用者用パソコンに返さ れる。農園利用者用パソコンの中央処理装置は返された ファイル名をたよりにHTTP手順によりファイル内容 をサーバーより受信し、ディスプレー装置等にする。

【実施例】電文には図9に示すような種類があり、その他にユーザ確認要求、パスワード変更(登録)要求、契約確認要求、作物メニュー登録要求、作物メニューバージョン要求、作物メニュー要求、栽培マニュアル登録要 30 求、栽培マニュアルバージョン要求、管理者名簿がージョン要求、管理者名簿要求、便覧登録要求、便覧バージョン要求,便覧項目要求,利用者情報検索要求、利用者情報登録要求、新規契約検索要求、作業者売上集計要求、売掛検索要求、作物履歴集計要求、経費集計要求などがある。

[0018]

【0019】農園利用者は、最初にパソコンを使って農家から小規模な農園を借り受ける契約をおこなう。このとき農園利用者用パソコンが契約用の電文(1)を発行する。このとき農園利用者は、電文(管理者名簿要求)により農園管理者の一覧を得ることができ、希望する農協、農業法人などの農業団体との契約が可能である。契約が成立したら、利用者は、間接的に農作業をすることができる。農作業はアニメーションであるが、実際はその作業の指示は電文(3)としてインターネット上のサーバーに届けられる。例えば除草、種蒔きなどの作業はそれを意味する電文(3)が送られる。

【0020】また農園の状況を知りたければ、予め農家が入力してあった農園の直近の画像、作業状況を電文(5,7)でサーバーに問い合わせ見ることができる。

作物の生育状況を確認することが出来る。また作物の生 育と気象条件は密接に関連があるため現地の気象情報を 知りたければ、予め農園管理者が入力してあった気象情 報を電文(9)でサーバーに問い合わせ見ることができ る。それにより、雨が降らない状況が続けば、散水等の 作業指示を出すことが出来る。また農園の詳しい情報を 見たいときは、予め農園管理者が入力してあった農園の 所在地、作業者名、農家名などの情報を電文(契約確認 要求)でサーバーに問い合わせ見ることができる。また 10 どのような作物を栽培してよいかわからないときは、予 め農園管理者が入力してあった栽培作物のカタログ情報 を電文(作物メニュー要求)でサーバーに問い合わせ見 ることができる。また作物の栽培方法を知りたいとき は、予め農園管理者が入力してあった作物の栽培方法を 電文(11)でサーバーに問い合わせ見ることができ る。また作物の栽培に必要な農薬、肥料、資材の特徴を 知りたいときは、予め農園管理者が入力してあったそれ らの特徴を電文 (便覧項目紹介要求) でサーバーに問い 合わせ見ることができる。また作物の栽培に掛かる経費 を知りたいときは、経費を電文 (経費集計要求)でサー バーに問い合わせ見ることができる。この経費及び地代 は利用者から農園管理者に支払われる。

【0021】一方農家は、おそらく毎日定刻にパソコン からその日の作業内容をうけとる。それは農家用パソコ ンが電文(8)でサーバーに問い合わせることによって 実現できる、指示があったら、指示通りにに実際の農作 業をおこなう。農作業の場は予め契約してある先の農園 である。作業結果は電文(4)により、サーバーに送ら れ、利用者が見ることが出来る。また農園の現況の写真 は農家がデジタルカメラのデータとして作成し、やはり 電文(6)により送られ電文(7)により利用者が見る ことが出来る。また農家は電文(3)で収穫の作業指示 があったときは、作物を収穫し利用者の元に宅配する。 【0022】また農園管理者は、栽培マニュアル、栽培 作物カタログを作成し、電文 (栽培マニュアル登録要 求) によりサーバーに蓄えておき、利用者に供すること ができる。また農園管理者は、現地の気象情報を電文 (10)によりサーバーに蓄えておき、利用者に供する ことができる。また農園管理者は、農薬、肥料、資材の 特徴を文書化し、電文(便覧登録要求)によりサーバー に蓄えておき、利用者に供することができる。また農園 管理者は、売上、売掛を電文(12)によりサーバーに 問い合わせ見ることができる。また農園管理者は、農園 が不足したときは、実際に農園を確保し賃貸用農園とし て、電文(2)によりサーバーに登録することができ る。

[0023]

【発明の効果】農園管理者は、効率的な貸し農園経営が 出来、農家は農地を維持していくことができる。一方、 50 利用者は毎回作業の度に現地に行く必要がなく、無農薬 9

栽培など好みの栽培や季節の野菜栽培などが出来、あたかも家庭菜園で作物を栽培しているかのような楽しみを得ることが出来る。

【図面の簡単な説明】

【図1】システムのハードウエア構成図

【図2】手段構成図

【図3】電文の構成

【図4】農作業の指示の流れ

【図5】農作業の結果の流れ

【図6】電文管理手段の処理の流れ

【図7】 クライアントパソコンブロック図

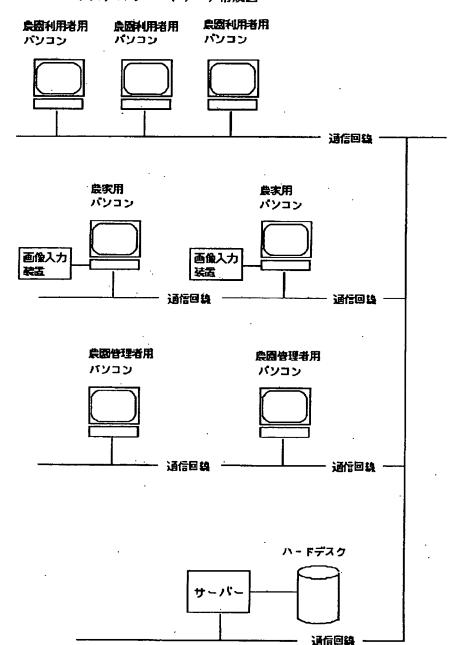
10

【図8】サーバー用コンピュータブロック図

【図9】電文

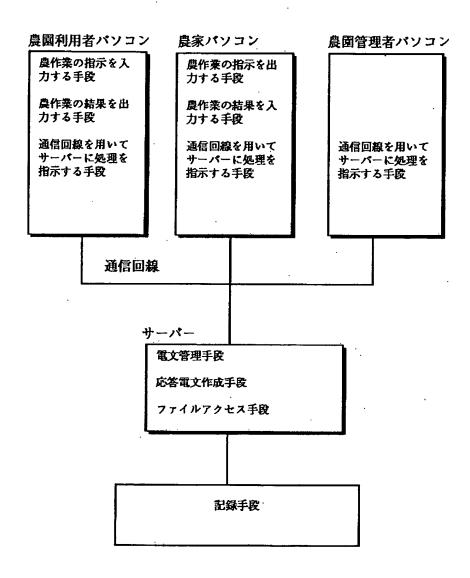
【図1】

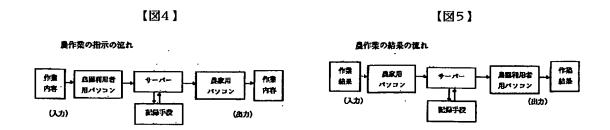
システムのハードウエア構成図



【図2】

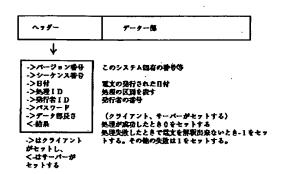
手段構成図



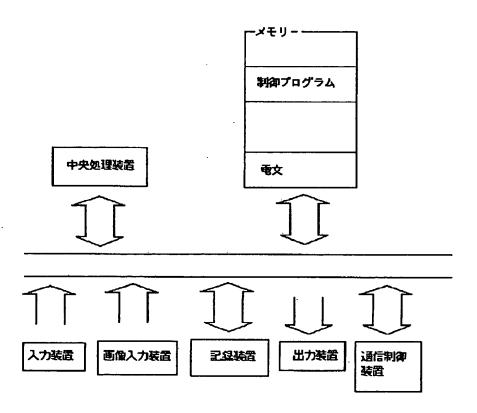


【図3】

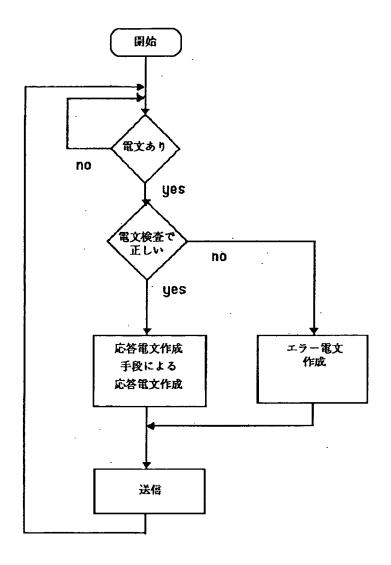
電文の構成



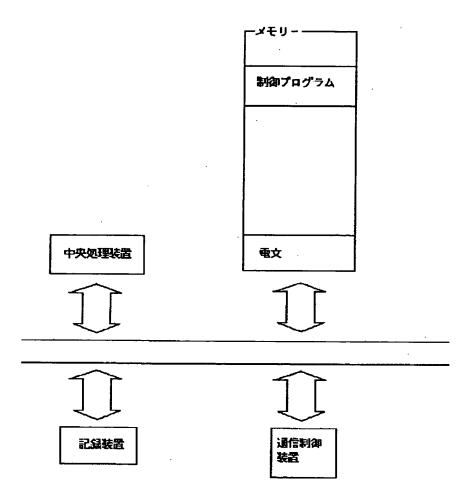
【図7】 クライアントパソコンプロック図



【図6】 電文管理手段の処理の流れ



【図8】 サーバー用コンピュータブロック図



【図9】

電文

1	新規契約要	求
---	-------	---

- ヘッダー
- ->管理者名
- <-契約 I D
- く-管理者ID
- く-管理者名
- く作業者ID
- く-作業者名
- <-農園所在地
- <-農園番号
- <-契約終了日時
- く-契約開始日時

2. 農園新規登録要求

- ヘッダー
- ->管理者 I D
- ->作業者 I D
- ->農園所在地
- く-農園番号

3.作業要求

- ヘッダー
- ->契約 I D
- ->作業種別
- く-受注番号

4.作業完了報告

- ヘッダー
- ->受注番号
- ->契約 I D
- ->作業種別

5. 農作業進行確認要求

- ヘッダー
- ->受注番号
- ->契約 I D
- く-作業種別

6.画像データ登録要求

- ヘッダー
- ->契約 I D
- ->撮影時刻
- ->ファイル名

(ファイル名はデジタルカ メラで得られた画像デー タのファイル)

7.画像データ要求

- ヘッダー
- ->契約 I D
- <-撮影時刻
- く-ファイル名

8.未完了作業検索要求

- ヘッダー
- ->作業者 I D
- く-契約ID
- く-作業種別
- く-農園番号
- <-受注番号

9.気象情報要求

- ヘッダー
- ->管理者 [D
- ->日付
- <- 気象情報

10.気象情報登録要求

- ヘッダー
- ->管理者 I D
- ->日付
- ->気象情報

11.栽培マニュアル紹介要求

- ヘッダー
- ->管理者 I D
- ->作物項目 I D
- く-栽培マニュアルファイル名

12. 完上集計要求

- ヘッダー
- ->利用者 [D
- ->検索開始日時
- ->検索終了日時
- く-売上集計データ